



海岸清掃とスナガニ調査



8月26日(木)に、笠野海岸において山元町「土曜日の会」の方々による海岸清掃とスナガニの生育調査が行われました。

当日は、「土曜日の会」の方々のほか、東北大学生物学教室の柚原先生、東北大学及び東北学院大学の学生ボランティアの方々、計15名が参加されました。

スナガニは砂浜の健全な環境や生態系の指標となる存在ですが、宮城県では絶滅危惧種として指定されています。最近では地球温暖化に伴い、南方系の種類が北上してきているそうです。

今回の調査ではツノメガニと呼ばれる種類が数匹見つかりましたが、いずれも小さな個体でした。今後も継続した調査が必要とのことです。



▲清掃活動をしている様子



▲スナガニ調査をしている様子

～イルカの漂着～

8月23日(月)笠野海岸で、スジイルカの漂着がありました。

今年は、例年よりも漂着が少なく、当出張所管理区間では、イルカ1頭、カメ2匹の漂着が確認されています。

発見した際は、仙台海岸出張所(0223-25-5431)へ連絡をお願いします。



立ち入り禁止のお知らせ

海岸整備工事を進めるにあたり、下図の堤防から海側の範囲について事故防止のため、当面の間、立ち入り禁止とします。
皆様のご協力をお願いいたします。



出典:地理院地図に施設名等追記して掲載

※ -- の区間については、11月中旬(予定)まで、堤防から陸側の範囲も通行できません。
ご注意ください。

